使用料・手数料等見直し（案）に寄せられた意見と市の考え方について（パブリックコメントの結果）

意見提出期間　　令和８年１０月９日　～　令和８年１１月７日　（３０日間）
意見提出人数　　１８人
提出意見件数　　１８件
提出意見と市の考え方・提出意見を考慮した結果とその理由　　次のとおり

項目No.	提出人数	提出された意見 （意見提出区分　第三者利益による削除等の有無）	提出された意見に対する市の考え方 提出された意見を考慮した結果とその理由	反映区分
1	1	（原文・整理要約　　有・無） 緑ケ丘公園のボートについて、指定管理者に更新費用を負担させ、1,000円をお客様に負担させ、修理や購入に税金を使うことにしてはどうか。また、展望台の入館料について、市民は無料、市外の方は有料とすることでボートを更新できないか。アルテンの焼肉施設と金太郎の池のレストハウスに関しても利用料金の徴収を検討して欲しい。	緑ケ丘公園のボートの料金につきましては、今回見直す他の施設と同様の考え方に基づき、現行の200円から300円に改定させていただきたいと考えております。更新費用や維持管理に係る財源につきましては、指定管理者制度の適切な運用を図りつつ、適正な予算配分により安全な環境の維持に努めてまいります。 また、展望台やレストハウス等における利用料金の徴収のご提案につきましても、施設の公平な利用や持続可能な運営の観点から、今後の貴重な参考意見とさせていただきます。	C 及び D
2	1	（原文・整理要約　　有・無） 病気等によるリハビリ目的で利用する場合は、無料で良いと思うが、それ以外の70歳以上の方のプールの利用について、なぜ無料にする必要があるのか。	受益者負担の原則を踏まえますと、70歳以上の方からも料金を徴収するべきとの意見もあるかと思いますが、高齢者の健康増進など、市の政策として実施してきた経過を踏まえ、今回の改定では見直しに含まれておりません。	C
3	1	（原文・整理要約　　有・無） 値上げに関して全面的に賛成。今回の見直し（案）を速やかに実行するよう強く望む。	本見直し案にご理解いただき、ありがとうございます。いただいたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。	B

項目 No.	提出 人数	提出された意見 （意見提出区分　第三者利益による削除等の有無）	提出された意見に対する市の考え方 提出された意見を考慮した結果とその理由	反映区分
4	1	（原文・整理要約　　有・無） 行政サービスが維持できないのであれば値上げはやむなしと考える。値上げしないことによりサービスを維持できなくなり、質が低下し、使用率が下がることに繋がりかねない。	本見直し案にご理解いただき、ありがとうございます。今後も公共施設の適切な維持管理及び行政サービスの安定的な提供に努めてまいります。	B
5	1	（原文・整理要約　　有・無） 料金改定について使用者と役所で50%ずつ負担すべき。市民の活動のために建てたであろう施設であるから、老朽化等は施設の使用料ではない。	自治体によって受益者負担割合のルールを定めている例もありますが、本市では現時点で明確な基準設定は設けておりません。今後、施設ごとの受益者負担割合の設定など検討していきたいと考えております。	C
6	1	（原文・整理要約　　有・無） 100円単位ではなく、施設の性質や金額に合わせて10円・50円単位で調整し、市民の負担感を和らげる配慮を求める。 また、学生料金料まで値上げするのは子育て世代の負担ばかり増える。 高齢者だけ無料なのは不公平。現役世代の負担を減らして欲しい。	使用料の改定に当たっては、料金の分かりやすさや事務効率化を考慮し100円単位としております。 学生料金を含む使用料については、施設の維持管理に係る経費等を踏まえ、受益者負担の適正化を図る観点から見直しをお願いするものです。 受益者負担の原則を踏まえますと、高齢者からも料金を徴収するべきとの意見もあるかと思いますが、高齢者の健康増進など、市の政策として実施してきた経過を踏まえ、今回の改定では見直しに含まれておりません。	C
7	1	（原文・整理要約　　有・無） 公共料金の使用料・手数料の見直しはやむなし。この先を考えて施設の改築等あれば、エネルギー費が少しでもかからないエコな建物にして欲しい。	本見直し案にご理解いただき、ありがとうございます。施設の改築等に当たっては、省エネルギー化についても、施設の特性や費用対効果等を踏まえながら検討してまいります。	B

項目 No.	提出 人数	提出された意見 （意見提出区分　第三者利益による削除等の有無）	提出された意見に対する市の考え方 提出された意見を考慮した結果とその理由	反映区分
8	1	（原文・整理要約　　有・無） 体育館・トレーニング室の個人利用料が 100 円から 200 円へ改定されたら利用頻度を減らさらざるを得ない。 せめて、回数券の値引き幅を現行より大きくするなど、負担軽減策を講じるよう望む。	市内スポーツ施設の利用料は、今回見直す他施設と同様の考え方に基づき、改定額の設定を行うとともに、設定された改定額が道内の同規模並びに近隣自治体より比較的安価であることを確認しながら見直しを実施しています。 また、回数券やシーズン券につきましては、設定された改定額を踏まえ、現行と同様の考え方に基づき、料金を設定しておりますが、こちらも道内同規模並びに近隣自治体より比較的安価であると判断し、設定しているため、ご理解をお願いいたします。	D
9	1	（原文・整理要約　　有・無） 市立博物館は、市民は無料にすべき。公務員や市議会議員などの給料を下げるなどまず身を切る改革を行うのが先。それが難しいのならクラウドファンディングなどを行うべきと思う。 博物館の役割は展示だけでないない。まず人が集まってもらわないと何も始まらないため、観覧料の値上げについて見直しを求める。	この度の使用料の見直しは、受益者負担の考え方に基づき、利用者に費用の一部を料金として負担いただくことで、利用する方と利用しない方との間に不公平が生じないようにするものです。また、道内主要都市の観覧料と比較しても、高額とはなっておりません。将来にわたり安定したサービスの継続や施設環境の向上を図るためにもご理解をお願いいたします。	D
１０	1	（原文・整理要約　　有・無） 基本的にすべての増額案に反対。なぜ今まで増額してこなかったのか。負債を市民に責任転嫁するのは絶対おかしい。普段公共施設を利用するのは低所得者等のいわゆる「弱者」であることを真剣に考えて欲しい。職員の給与をカットするなどを実施するならば、賛成してもやぶさかではない。	昨今の物価高騰で市民生活が大変な状況にあることは認識しておりますが、使用料・手数料につきましては、平成 18 年以降、約 20 年大規模な見直しを行っておらず、その間も施設の維持管理費は増加しています。 今回の見直しは、今後も安定的に公共サービスを提供していくため、受益者負担の適正化を図る観点から行うものです。 見直しに当たっては、利用者の負担にも配慮するとともに、引き続き効率的な行政運営に努めてまいります。	D

項目 No.	提出 人数	提出された意見 （意見提出区分　第三者利益による削除等の有無）	提出された意見に対する市の考え方 提出された意見を考慮した結果とその理由	反映区分
１１	1	（原文・整理要約　　有・無） 見直しは、現状やむを得ないと理解する。しかしながら、市民と市民以外の利用料金差がないことに公平性を持ち出すのには説明が必要。また、合宿等での施設・宿泊利用に助成金を出していること含め、丁寧に説明が必要と思う。	苫小牧市スポーツ都市推進計画において、市民の皆さまの日常的に利用できる施設の提供や生涯スポーツ社会の実現をお示ししている一方で、人口減少などの社会情勢を踏まえ、同計画では市外からの交流人口の増加も一つの重要な要素としてお示ししております。 今回の使用料見直しにつきましては、受益者負担の適正化を図る観点から行うものとなりますことから、いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考とさせていただきます。	C
１２	1	（原文・整理要約　　有・無） 物価高騰でくらしがひっ迫している中での値上げは便乗の様で看過できない、再考を願う。予算を見直し精査が必要。20年間値上げしてこなかったのは評価するが、3か月で決めるのはあまりに早急ではないか。特にゆのみの湯の 600 円から1,000 円はひどすぎる。	昨今の物価高騰で市民生活が大変な状況にあることは認識しておりますが、使用料・手数料につきましては、平成 18 年以降、約 20 年大規模な見直しを行っておらず、その間も施設の維持管理費は増加しています。 今回の見直しは、今後も安定的に公共サービスを提供していくため、受益者負担の適正化を図る観点から行うものです。 また、これまでも予算の精査及び経費削減に努めてまいりましたが、見直しに当たっては、利用者の負担にも配慮するとともに、引き続き効率的な行政運営に努めてまいります。	C
１３	1	（原文・整理要約　　有・無） 利用料金の値上げに反対する。市民負担を求める前に、市役所内部の徹底した経費削減により財源を補填すべきである。	これまでも業務効率化や事務事業の見直しによるコスト削減に努めてまいりましたが、高騰する施設維持費を税金のみで賄い続けることは、施設を利用される方と利用されない方との公平性を欠くことにもつながります。持続可能な施設運営に向けた受益者負担の適正化にご理解をお願いいたします。	D

項目 No.	提出 人数	提出された意見 （意見提出区分　第三者利益による削除等の有無）	提出された意見に対する市の考え方 提出された意見を考慮した結果とその理由	反映区分
１４	1	（原文・整理要約　　有・無） 利用者負担増はやむを得ないと思うが、回数券をコミセンの体育館と他の体育館と共通で利用できるようにしてほしい。 また、体育館のシャワーなどは別途徴収したら良いと思う。高齢者は 200 円が無料になるのであれば不公平感があるので100 円負担にしてほしい。 ゆのみの湯の利用料600円は安いが、マナーが悪い人が多い。シャンプー類は持参する人が多いので、置かないで少量サイズを有料の自販機で購入できるようにすれば良いのでは。 また、サウナも午後からにすれば良い。	本見直し案にご理解をいただき、ありがとうございます。 受益者負担の原則を踏まえますと、70 歳以上の方からも料金を徴収するべきとのご意見もあるかと思いますが、高齢者の健康増進など、市の政策として実施してきた経過を踏まえ、今回の改定では見直しに含まれておりません。 また、回数券の共通化や設備の運用など、各施設の管理運営に関していただいたご意見につきましては、今後の検討の参考とさせていただきます。	C
１５	1	（原文・整理要約　　有・無） 昨今の事情から値上げは致し方ない部分もあると思うが、急な条例改正に対応が難しい部分もあるため、スポーツ協会加盟団体への減免措置、回数券のない施設への回数券の導入、利用回数が多い人向けの年間パスポート発行を要望する。 スポーツ都市宣言をしているのだから、市民が利用しやすく、スポーツに親しみやすい環境をさらに整えてほしい。	市内スポーツ施設の使用料見直しにつきましては、今後の市民利用のほか、各競技団体の運営などへ大きな影響を及ぼすものでありますことから、一定の周知期間を設け、実施する必要があると考えております。 そのため、仮に使用料見直しに係る条例改正が決定した際には、利用者や各競技団体への影響を考慮するとともに、各指定管理者と協議しながら、導入時期を見定めてまいりたいと考えております。 また、今回の使用料見直しにつきましては、受益者負担の適正化を図る観点から行うものとなりますことから、いただいたご要望につきましては、今後の検討の参考とさせていただきます。	C
１６	1	（原文・整理要約　　有・無） 物価高やエネルギー価格高騰による市民生活への影響や所得状況を考慮し、受益者負担の適正化を理由とする公共施設使用料・手数料の引き上げは早急に行わず、思いとどまるべきである。	近年の物価高騰が市民生活に与える影響は重く受け止めております。約 20 年間にわたり改定を据え置く中で、運営費や施設維持管理費が増加しており、将来世代への負担先送り防止と公平な受益者負担の観点から見直しが必要と考えております。	D

１７	1	（原文・**整理要約**　　有・**無**） コスト上昇や財政影響、サービスの持続性を踏まえた料金見直しの趣旨は理解する。円滑な見直しには市民理解が不可欠であるため、反対意見も含め丁寧な説明を行ってほしい。	本見直し案にご理解いただき、ありがとうございます。 広報紙やホームページ、窓口等での早期周知、個別の疑問・不安への丁寧な対応を徹底し、市民の皆様の理解促進に努めてまいります。	B
１８	1	（原文・**整理要約**　　有・**無**） 利用者と非利用者のバランスを考慮すれば料金見直しはやむを得ず、基本的に賛成する。また、提示された新料金も許容範囲内と考える。	本見直し案にご理解いただき、ありがとうございます。 新料金の設定に当たっては、急激な負担増を避けるよう配慮しております。今後も効率的な運営を進めるとともに、施設の安全性や利便性の維持・向上に努めてまいります。	B

反映区分	提出された意見の反映状況
A	**意見を受けて案を修正したもの**
B	**案と意見との趣旨が同様と考えられるもの**
C	**案を修正していないが、今後の施策の進め方等の参考とするもの**
D	**案に取り入れなかったもの**
E	**案の内容についての質問等**